



第4世代 iPod Nanoのロジックボードアセンブリの交換

ロジックボードアセンブリを交換すると、バッテリーと同じようにフラッシュメモリーも新しくなります。

作成者: Walter Galan



はじめに

ロジックボードアセンブリを交換すると、バッテリーと同じようにフラッシュメモリーも新しくなります。

ツール:

iFixit開口ツール (1)

プラススクリュードライバー(#00) (1)

スパッジャー (1)

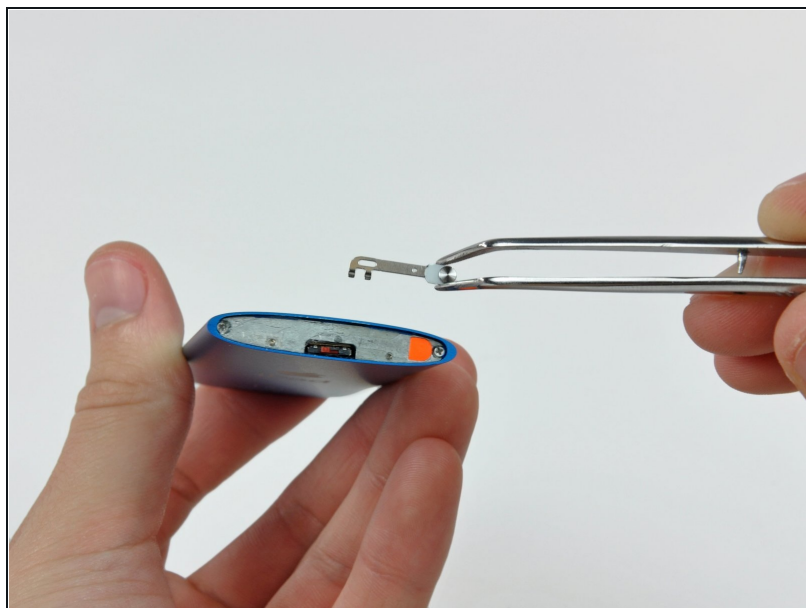
ピンセット (1)

手順 1 — ガラスパネル



- iPod用開口ツールの端を、外装ケースと上部のベゼルの隙間に挿入します。
 - 上部のベゼルをディスプレイリテーナに固定している接着剤からはがします。
- ⓘ この時点で、ホールドスイッチスライダは完全に外れており、落下する可能性があります。注意して作業を進めてください。

手順 2



- ホールドスイッチスライダーを Nano の上部から取り外します。

手順 3



- ディスプレイリテーナの両端から角度の付いた2本のプラスネジを取り外します。

⚠ これらのネジは非常に小さく、容易に頭が潰れます。

手順 4



- 外装とディスプレイリテーナの間にiPod用の開口ツールを挿入します。
- このツールを使用して、ディスプレイアセンブリをケースからわずかに引き出します。

⚠ ディスプレイリテーナはディスプレイの上端を支点にして回転させないでください。薄いスチール製のブラケットに取り付けられています。

⚠ ホールドスイッチケーブルが傷つきやすいので、ディスプレイリテーナを強制的に取り外さないでください。

手順 5



- ディスプレイを本体からスライドさせます。表示データケーブルがその移動を制限するまで約1.2cm移動します。

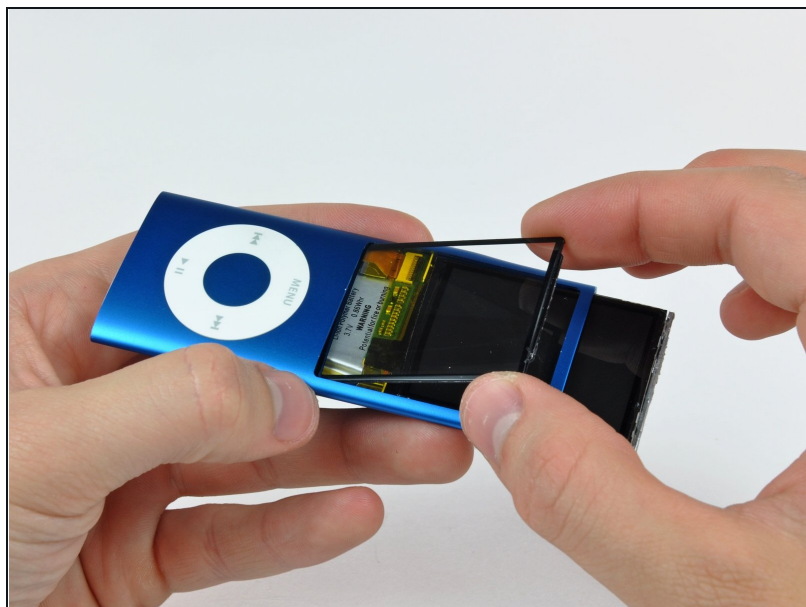
⚠ 非常に薄い表示データケーブルなので必要以上に引っ張らないこと。

手順 6



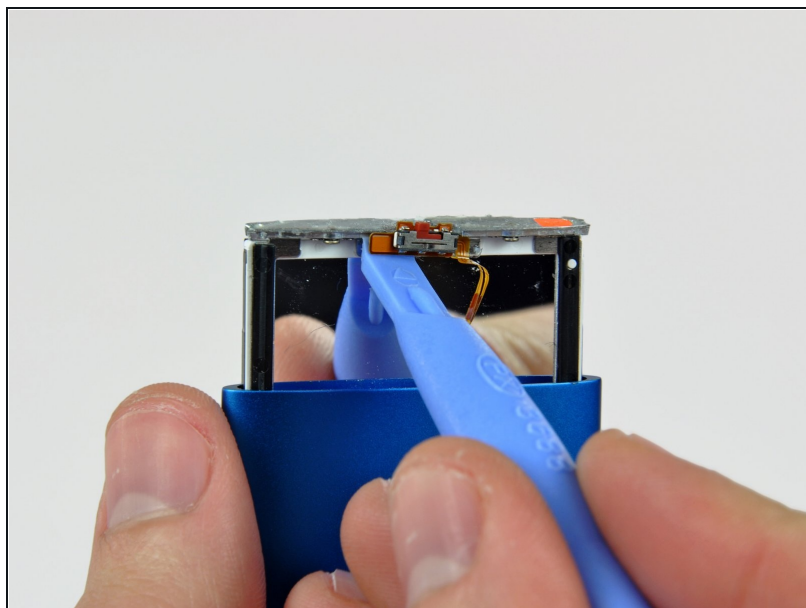
- できるだけディスプレイをケースから引き出した状態で、ガラスパネル下端がわずかに（～1 mm）飛び出すまで静かに押してください。
- ガラスパネル下端に親指をあてて、上端がケースから飛び出すまでガラスパネルを下方向にスライドさせます。

手順 7



- ガラスパネルを本体から取り出します。
- ☑ ガラスパネルを取り付ける前に、ディスプレイの表面とパネルの内部をきれいに掃除してください。電源を入れたときに埃や指紋が目立ちます。

手順 8 — ディスプレイ



- iPod開口ツールの先端を使って、ディスプレイ上端に留められた接着剤からホールドスイッチを剥がします。

⚠ ホールドスイッチリボンケーブルは、極めて脆く、容易に壊れます。慎重に作業してください。

手順 9



- ディスプレイデータケーブルソケットを覆っているKaptonテープを剥がします。

手順 10



- 明るい色のソケットを一本の指で押し下げながら、スパッジャーの先端を使って、Nanoの底側に向けて、ZIFケーブルのロックを跳ね上げます。

手順 11



- iPod開口ツールを使って、ディスプレイに付けられた薄いメタルプレートからディスプレイデータケーブルを剥がします。

⚠ ディスプレイデータケーブルを引き裂かないよう注意してください。

手順 12



- ホールドスイッチケーブルが巻き込まれないよう注意しながら、Nanoからディスプレイを引き抜きます。

⚠ ケースからディスプレイを引き抜く際は、ホールドスイッチケーブルを切断しないよう注意してください。

手順 13 — ロジックボードアセンブリ



- 下部ベゼルとドックコネクタの間にiPodオープニングツールを差し込みます。
- ここに翻訳を挿入する

手順 14



- Nanoの底にあるプラスネジを3本外します。

⚠ これらのネジのネジ山は極めて小さいので、つぶれやすいです。

① 3本のネジのうちわずかに長めのものが真ん中にあります。

手順 15



- iPod開口ツールを使って、Nanoからアルミニウム製ドックベゼルを取り外します。

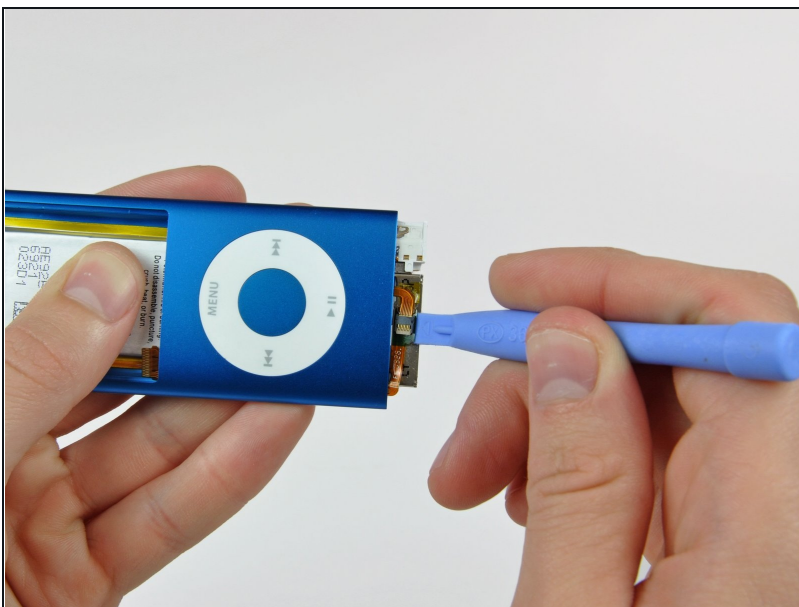
⚠ ドックベゼルは、非常に薄い鋳造アルミニウムです。取り外す際は、破壊しないように、過度に折り曲げないでください。

手順 16



- バッテリーをアウターケースに固定している接着剤から、スパジジャーの平面側を使用してバッテリーを乖離します。
- ① Nanoに使用されているリチウムポリマーバッテリーは、非常に柔軟です。アウターケースから分離する際には、過度に変形させないようにしてください。
- スパジジャーの平面側を使用して、ロジックボードアセンブリとバッテリーをNanoの底部からわずかに押し出します。少し飛び出したら止めます。

手順 17



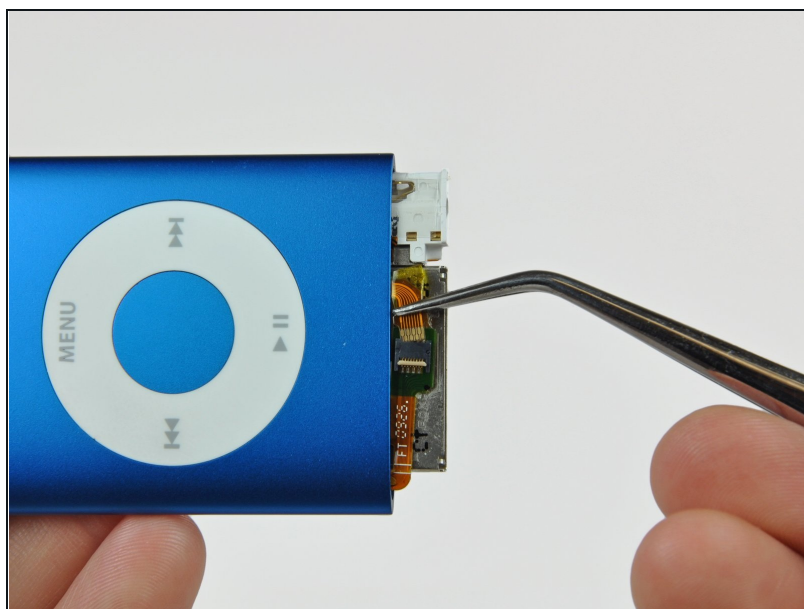
- iPod開口ツールの先端を使って、ドックコネクタからクリックホイールのリボンケーブルとZIFソケットを剥がします。

手順 18



- iPod用オープニングツールの先端を使って、ヘッドホンジャック側に向けてZIFケーブルのロックを跳ねあげます。

手順 19

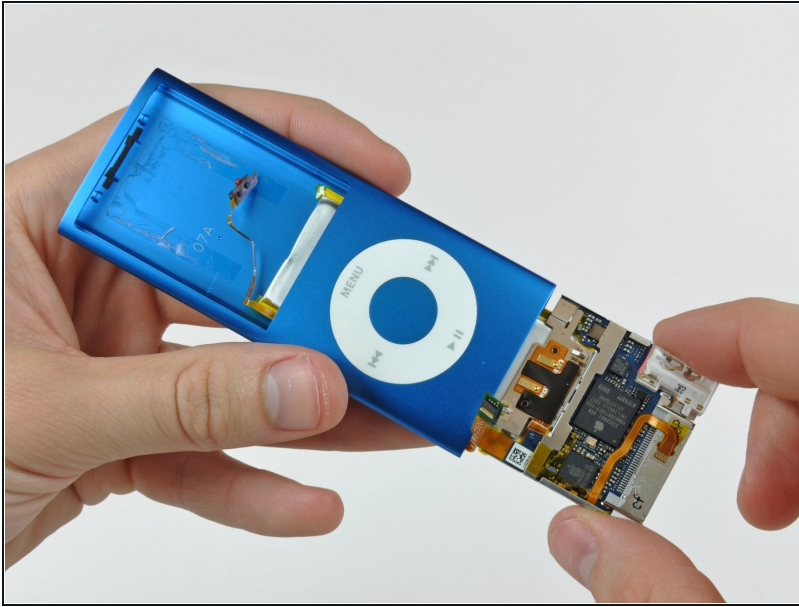


- ピンセットを使って、ソケットからクリックホイールリボンケーブルをスライドして、取り出します。

⚠ 作業を継続する前に、クリックホイールリボンケーブルのソケットとケーブルの両方が、ドックコネクタとロジックボードに留められた接着剤から解放されているか確認してください。

- 両端のケーブルを引っ張ります！

手順 20



- ホールドスイッチとクリックホイールケーブルが巻き込まれないよう注意しながら、アウターケースからロジックボードアセンブリを引き抜きます。
- ① 再度組み立てる際は、クリックホイールケーブルがNanoの前部端に向けられていて、両側の溝に嵌っていないか確認してください。溝に嵌っている場合は、ロジックボードを所定の位置にスライドしている間に、切断する恐れがあります。

デバイスを再度組み立てるには、次の説明書の逆の順番で組み立ててください。